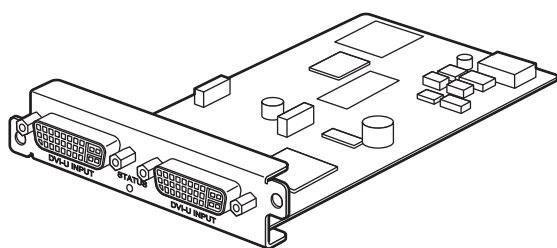
Panasonic®

取扱説明書

取付説明付き

インターフェースボード　業務用

品番 ET-MCYDV100
ET-MCQDV150
ET-MCYSD200
ET-MCYSD210
ET-MCQDL350

※このイラストは一例です。特に指定のない限り、本書内のイラストは ET-MCYDV100 を例としています。

はじめにお読みください。
この「取扱説明書」は、別売のマルチウィンドウプロセッサーに取り付けて使用する各種インターフェースボードの説明書です。各製品品番とその製品名称については製品一覧（☞ 3 ページ）をご覧ください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■ この「取扱説明書」とマルチウィンドウプロセッサーの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

■ ご使用の前に“安全上のご注意”（☞ 2 ページ）を必ずお読みください。

■ 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

■ お客様へ
本製品は、別売のマルチウィンドウプロセッサーに取り付けて使用します。取り付けは、必ず専門の技術者または販売店にご依頼ください。またこの「取扱説明書」は、お客様および設置業者様用です。取り付け作業の際は、設置業者様にお渡しください。作業完了後は、この「取扱説明書」を設置業者様よりお受け取りください。

■ 設置業者様へ
この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しく安全に作業を行ってください。特に、作業前に“安全上のご注意”（☞ 2 ページ）を必ずお読みください。
作業完了後は、この「取扱説明書」をお客様にお渡しください。

保証書別添付

製造番号は、品質管理上重要なものです。製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

JAPANESE

TQZJ531

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

警告

ご使用・設置について	
	■ 湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かない （火災や感電の原因になることがあります。）
	■ 内部に金属類や燃えやすいものなどを入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない （ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。） ⇒ 機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。 ⇒ 水などの液体が内部に入ったときは、販売店にご相談ください。 ⇒ 特にお子様にはご注意ください。

注意

ご使用・設置について	
	■ 異常に温度が高くなる所に置かない （外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。） ⇒ 直射日光の当たる所や、熱器具などの近くには、設置・保管をしないでください。
	■ 本製品の取り付け、取り外しは、専門の技術者または販売店に依頼する （感電の原因になることがあります。）

ご使用になる前に

■マルチウィンドウプロセッサー本体への取り付けは、専門の技術者または販売店に依頼してください

マルチウィンドウプロセッサー本体への取り付けは、専門の技術者または販売店に依頼してください。静電気などにより故障の原因となる場合があります。

■入出力用インターフェースボードについて

ご使用にあたっては、入力用インターフェースボードと出力用インターフェースボードをそれぞれ 1 枚以上マルチウィンドウプロセッサー本体に取り付けておく必要があります。

廃棄について

製品を廃棄する際は、最寄りの市町村窓口または販売店に、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

製品一覧

製品名	品番	備考
DVI-U 信号 2 入力ボード	ET-MCYDV100	DVI-U 信号 2 入力のインターフェースボードです。
DVI-U 信号 2 出力ボード	ET-MCQDV150	DVI-U 信号 2 出力のインターフェースボードです。
3G-SDI 信号 2 入力ボード	ET-MCYSD200	3G-SDI 信号 2 入力のインターフェースボードです。
HD/SD-SDI 信号 4 入力ボード	ET-MCYSD210	HD/SD-SDI 信号 4 入力のインターフェースボードです。
デジタルリンク信号 2 出力ボード	ET-MCQDL350	DIGITAL LINK 信号 2 出力のインターフェースボードです。

インターフェースボードの取り付け

必ず専門の技術者または販売店に依頼してください。

■ 設置業者様へ

作業の前に、“安全上のご注意”（☞ 2 ページ）を必ずお読みください。

インターフェースボードの取り付け、取り外し時のご注意

- マルチウィンドウプロセッサー本体への取り付け、取り外しの作業を行うときは、必ず電源を切ってください。
- インターフェースボードのコネクター部分には、直接手を触れないでください。
  - 静電気によって部品が破壊されることがあります。
- 静電気破壊を防ぐため、事前に周辺の金属に触れるなど身体の帯電を除去してください。
- インターフェースボードの取り付け、取り外しの際は、けがをしないようご注意ください。
  - インターフェースボードの基板面には、部品のリード線やはんだ付けの跡など、とがった部分があり、誤って手などをけがすることがあります。
  - マルチウィンドウプロセッサー本体の空きスロットの開口部や、インターフェースボードのブラケットなどの端部で、誤って手などをけがすることがあります。
- インターフェースボードをマルチウィンドウプロセッサー本体に取り付けるときは、水平にゆっくりと、コネクターに確実に差し込んでください。
  - 正しく装着されていないと、動作しなかったり、故障の原因になったりする場合があります。

インターフェースボードの取り付けスロットの制限について

マルチウィンドウプロセッサー本体には入出力インターフェースボード接続用のスロットが 16 か所あり、次のような制限があります。

- Slot1 と Slot2 は、入力用インターフェースボード専用です。出力用インターフェースボードの取り付けはできません。
- Slot15 と Slot16 は、出力用インターフェースボード専用です。入力用インターフェースボードの取り付けはできません。
- 入力用インターフェースボードは Slot1 から昇順に取り付け、間に空きスロットを設けないでください。マルチウィンドウプロセッサー本体を使用するときは、少なくとも Slot1 に入力用インターフェースボードを取り付けておく必要があります。
- 出力用インターフェースボードは Slot16 から降順に取り付け、間に空きスロットを設けないでください。マルチウィンドウプロセッサー本体を使用するときは、少なくとも Slot16 に出力用インターフェースボードを取り付けておく必要があります。
- 空きスロットは、入力用インターフェースボードの取り付けスロットと、出力用インターフェースボードの取り付けスロットとの間の、残りのスロットにのみ設定できます。
- 空きスロットには、必ずスロットカバーを取り付けてください。

入力用インターフェースボードの取り付けスロット順

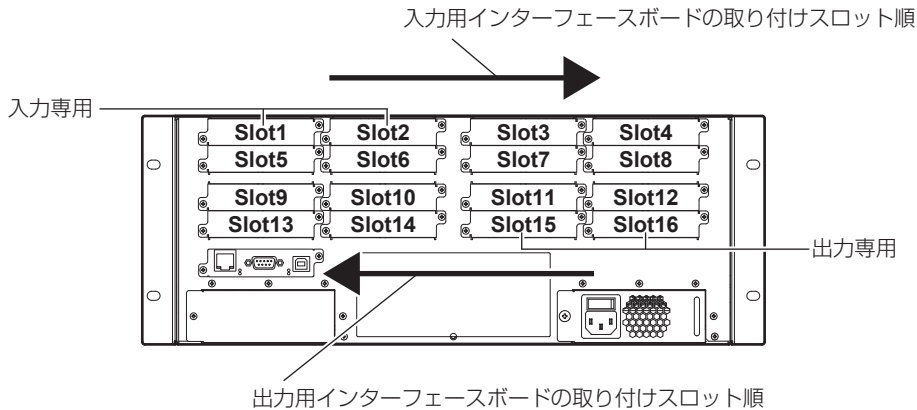
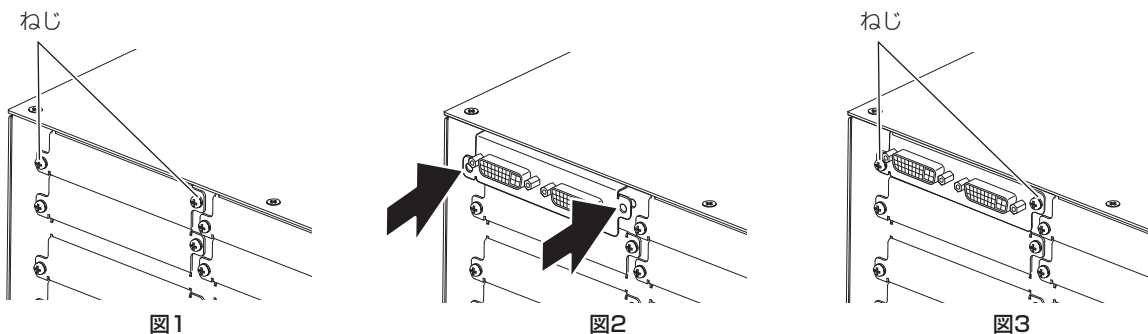
入力専用

Slot1 Slot2 Slot3 Slot4
Slot5 Slot6 Slot7 Slot8
Slot9 Slot10 Slot11 Slot12
Slot13 Slot14 Slot15 Slot16

出力専用

出力用インターフェースボードの取り付けスロット順

インターフェースボードの取り付けかた

図1 図2 図3

1) スロットカバーを取り外す（図 1）

- スロットカバーを固定している歯付き座金組み込みねじ（2 本）を、プラスドライバーで反時計方向に回して取り外してください。
  取り外した歯付き座金組み込みねじは、インターフェースボードの固定に使用します。

- スロットカバーを取り外しにくい場合は、スロットカバーの左右端部と本体後面との間に、マイナスドライバーの先端などを差し込んで取り外してください。

2) インターフェースボードをマルチウィンドウプロセッサー本体に取り付ける（図 2）

- インターフェースボードを、空きスロットの溝に沿って挿入し、ブラケット部を押して最後までしっかりと押し込んでください。

3) インターフェースボードを固定する（図 3）

- 手順 **1)** で取り外した歯付き座金組み込みねじ（2 本）で、締めつけて固定してください。

お願い

- 取り外したスロットカバーは、不要になったインターフェースボードを取り外したときに必要になります。将来また取り付けられるように保管しておいてください。

インターフェースボードの取り外しかた

1) インターフェースボードを取り外す

- インターフェースボードを固定している歯付き座金組み込みねじ（2 本）を、プラスドライバーで反時計方向に回して取り外してください。取り外した歯付き座金組み込みねじは、スロットカバーの固定に使用します。
- インターフェースボードを引き抜きにくい場合は、ブラケットの左右端部と本体後面との間に、マイナスドライバーの先端などを差し込んで取り外してください。

2) スロットカバーを取り付ける

- 保管していたスロットカバーを取り付け、手順 **1)** で取り外した歯付き座金組み込みねじ（2 本）で、締めつけて固定してください。
- 別のインターフェースボードに交換する場合は、“インターフェースボードの取り付けかた”の手順に従って取り付けてください。

お願い

- 空きスロットには、必ずスロットカバーを取り付けてください。
- 取り外したインターフェースボードは、静電気防止袋に入れて保管してください。

仕様

インターフェースボードの仕様は次のとおりです。

使用電源	マルチウィンドウプロセッサーより供給
適合マルチウィンドウプロセッサー	ET-MWP100

■ DVI-U 信号 2 入力ボード（品番：ET-MCYDV100）

項目		仕様
接続端子		〈DVI-U INPUT〉端子（DVI-U 29p）2 系統 デジタル信号（DVI1.0 準拠　HDCP 対応　シングルリンクのみ） **RGB 信号** 0.7 V [p-p] 75 Ω（SYNC ON GREEN 時　1.0 V [p-p] 75 Ω） HD/SYNC：TTL ハイインピーダンス　正 / 負極性自動対応 VD：TTL ハイインピーダンス　正 / 負極性自動対応 **YC_BC_R/YP_BP_R 信号** Y：1.0 V [p-p] 同期信号を含む、C_BC_R/P_BP_R：0.7 V [p-p] 75 Ω **S ビデオ信号** Y：1.0 V [p-p]、C：0.286 V [p-p] 75 Ω **ビデオ信号** 1.0 V [p-p] 75 Ω
外形寸法	**横幅**	97 mm
	高さ	21 mm
	奥行	176 mm
質量		約 107 g

■ DVI-U 信号 2 出力ボード（品番：ET-MCQDV150）

項目		仕様
接続端子		〈DVI-U SCALED OUTPUT〉端子（DVI-U 29p）2 系統 デジタル信号（DVI1.0 準拠　HDCP 対応　シングルリンクのみ） **RGB 信号** **YC_BC_R/YP_BP_R 信号**
外形寸法	**横幅**	97 mm
	高さ	21 mm
	奥行	176 mm
質量		約 140 g

■ 3G-SDI 信号 2 入力ボード（品番：ET-MCYSD200）

項目		仕様
接続端子		〈3G-SDI INPUT〉端子（BNC）2 系統 **3G-SDI 信号** SMPTE ST 424 規格準拠 **HD-SDI 信号** SMPTE ST 292 規格準拠 **SD-SDI 信号** SMPTE ST 259 規格準拠
外形寸法	**横幅**	97 mm
	高さ	21 mm
	奥行	188 mm
質量		約 106 g

■ HD/SD-SDI 信号 4 入力ボード（品番：ET-MCYSD210）

項目		仕様
接続端子		〈HD-SDI INPUT〉端子（BNC）4 系統 **HD-SDI 信号** SMPTE ST 292 規格準拠 **SD-SDI 信号** SMPTE ST 259 規格準拠
外形寸法	**横幅**	97 mm
	高さ	21 mm
	奥行	188 mm
質量		約 122 g

■ デジタルリンク信号 2 出力ボード（品番：ET-MCQDL350）

項目		仕様
接続端子		〈DIGITAL LINK〉端子（RJ-45）2 系統　DIGITAL LINK 接続用　HDCP 対応 〈LAN〉端子（RJ-45）1 系統　ネットワーク接続用　10Base-T/100Base-TX
外形寸法	横幅	97 mm
	高さ	21 mm
	奥行	170 mm
質量		約 156 g

■ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報

このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

■中国域内での環境に関する情報

このシンボルマークは中国国内でのみ有効です。

パナソニック株式会社　AVC ネットワークス社

〒 571-8503　大阪府門真市松葉町2番15号　　電話 0120-872-601

TI0613NS0 -YI
中国印刷